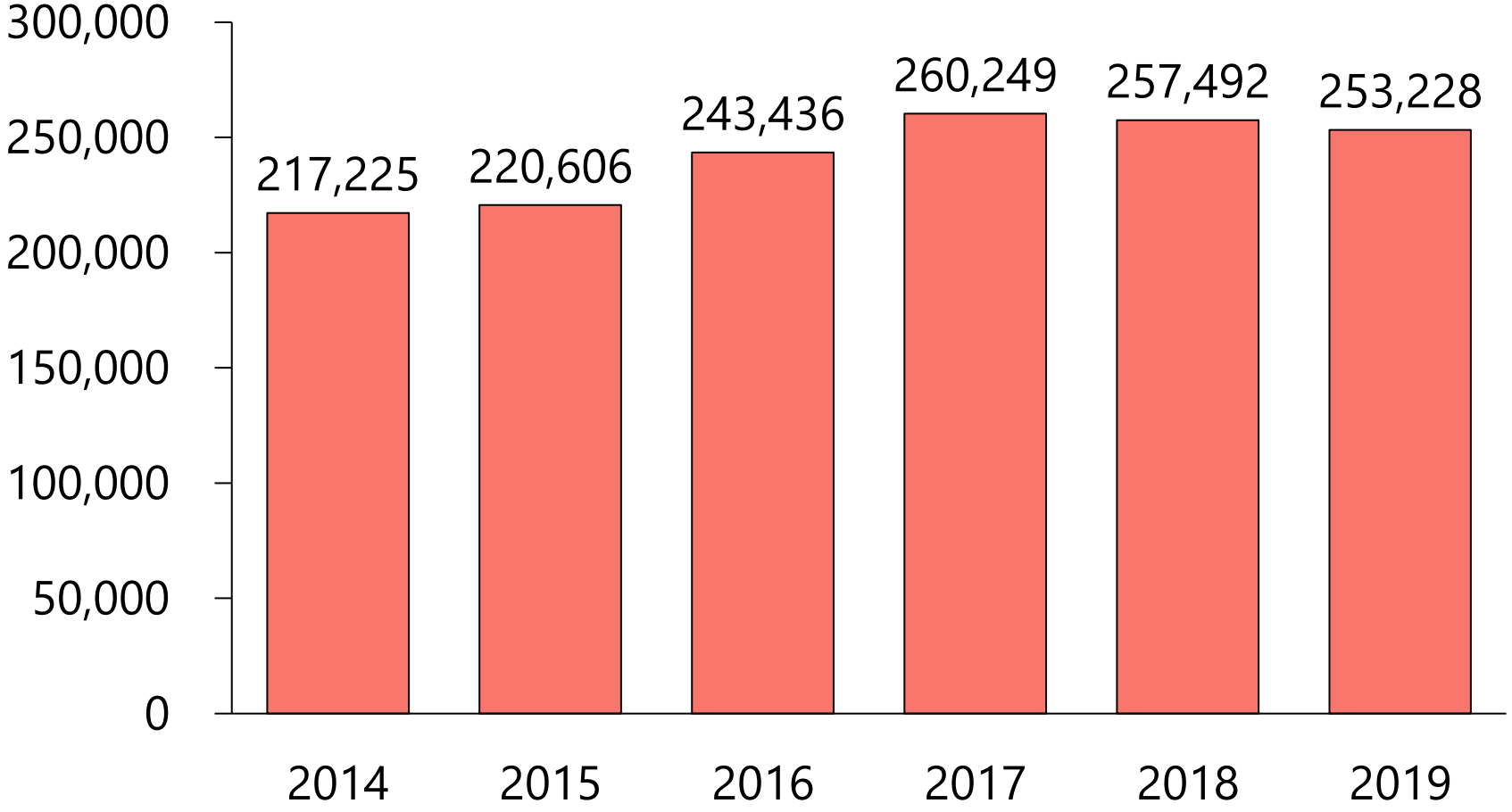
J-PCIレジストリー2019集計結果

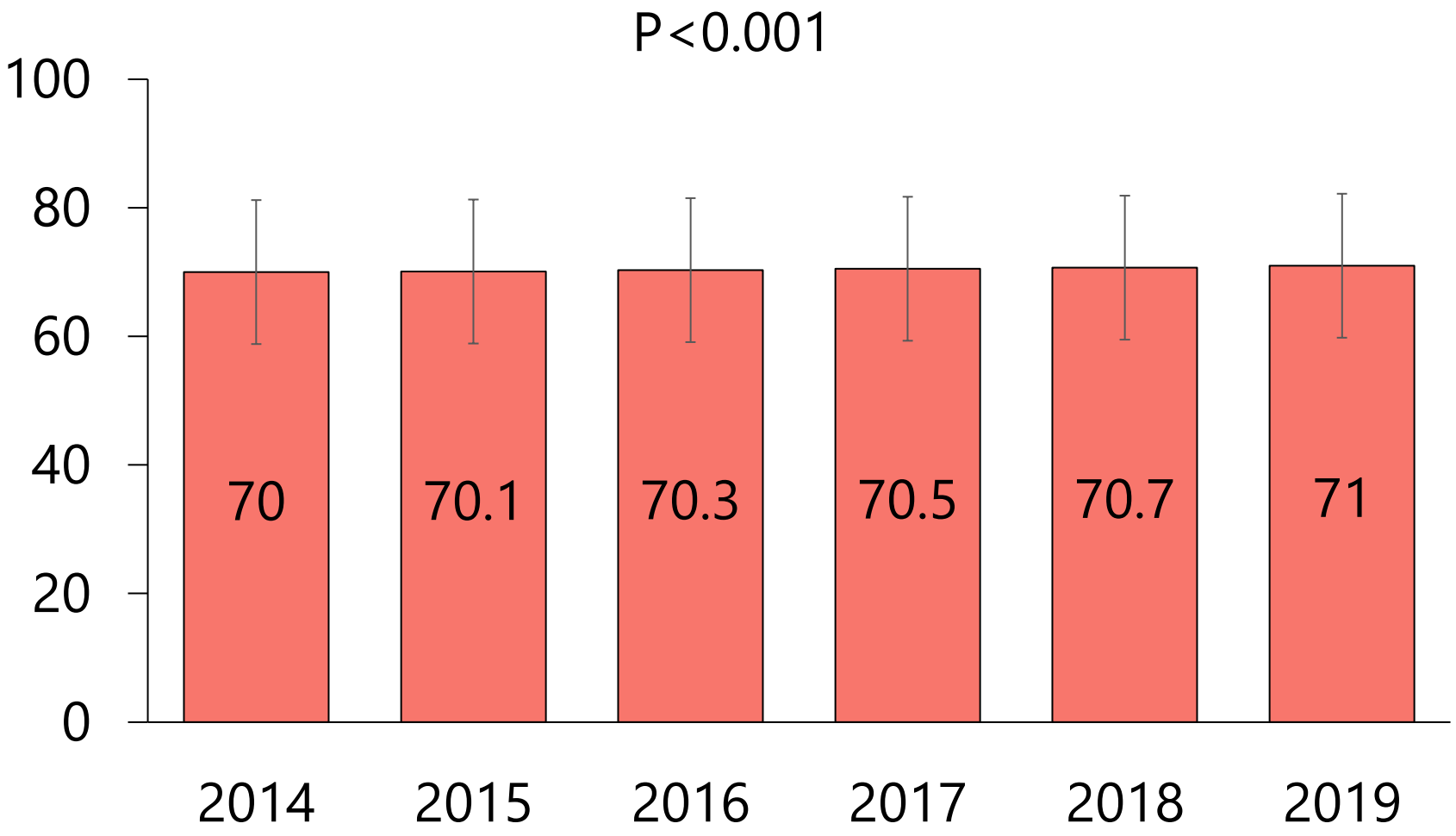
小倉記念病院
山地杏平

J-PCI登録データ数

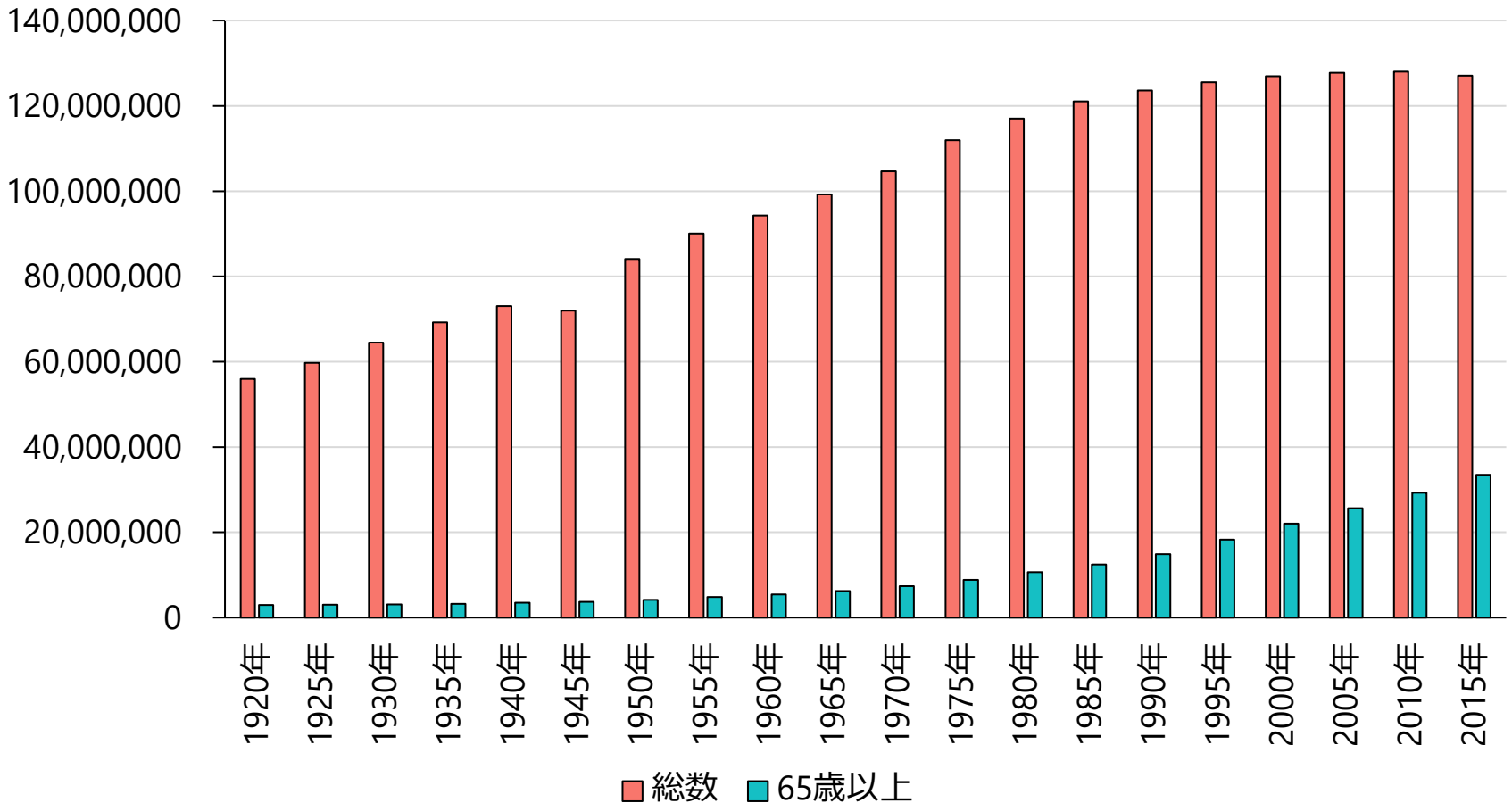
合計 *1,452,229*件, *1187*施設



平均年齢

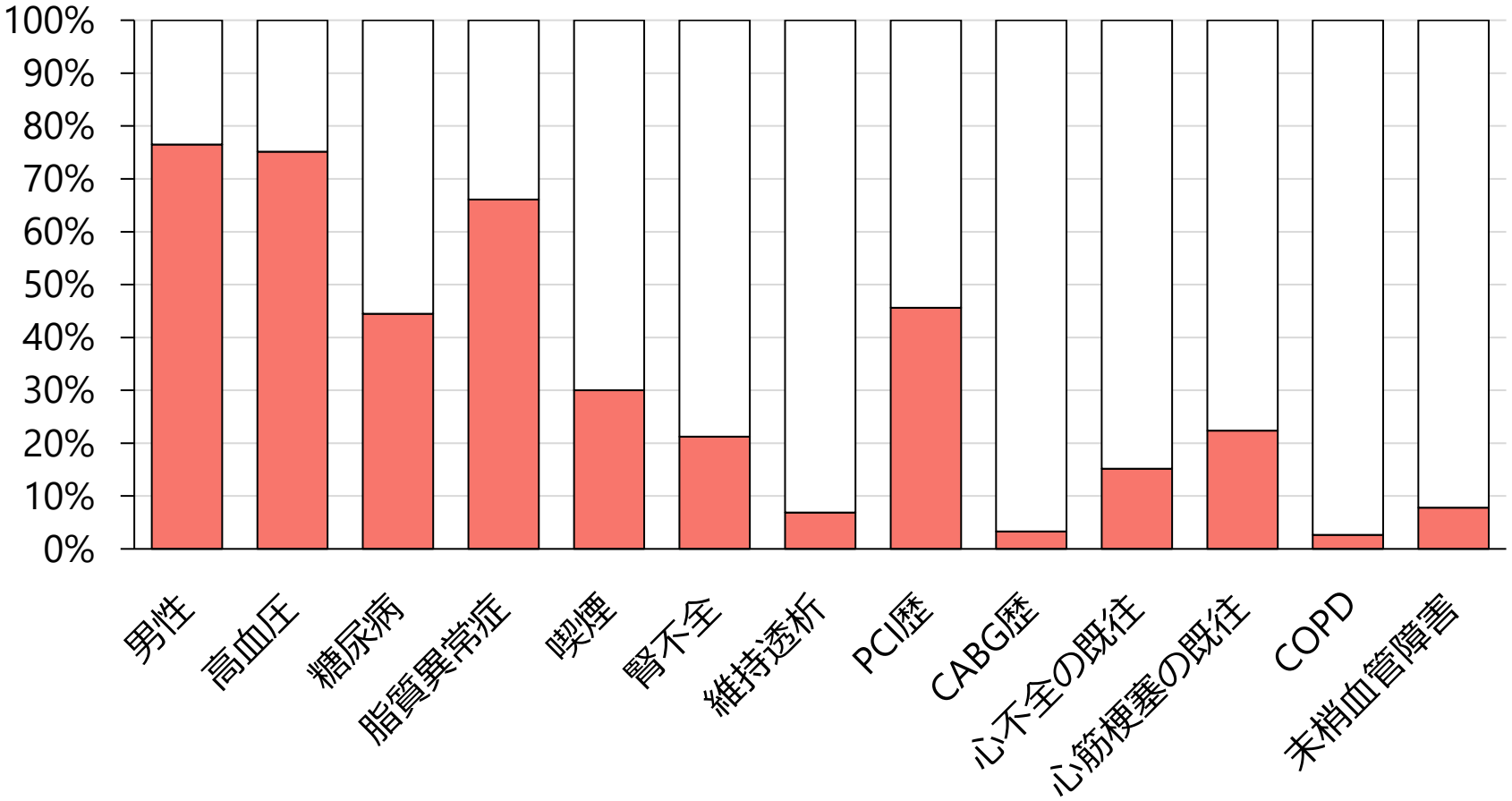

P<0.001
100
80
60
40
20
0
70
70.1
70.3
70.5
70.7
71
2014
2015
2016
2017
2018
2019

日本の人口

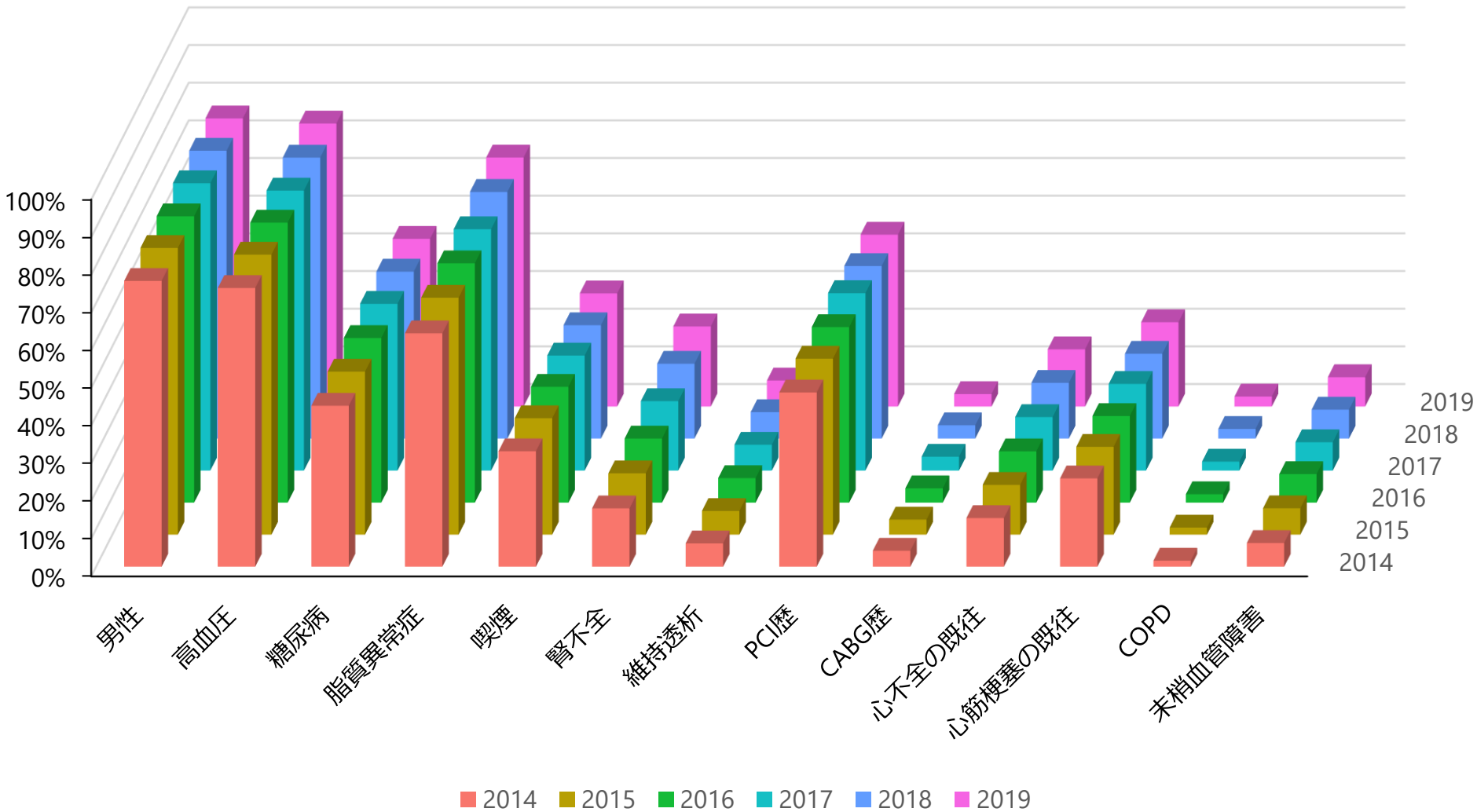

140,000,000
120,000,000
100,000,000
80,000,000
60,000,000
40,000,000
20,000,000
0
1920年
1925年
1930年
1935年
1940年
1945年
1950年
1955年
1960年
1965年
1970年
1975年
1980年
1985年
1990年
1995年
2000年
2005年
2010年
2015年
総数
65歳以上

国勢調査

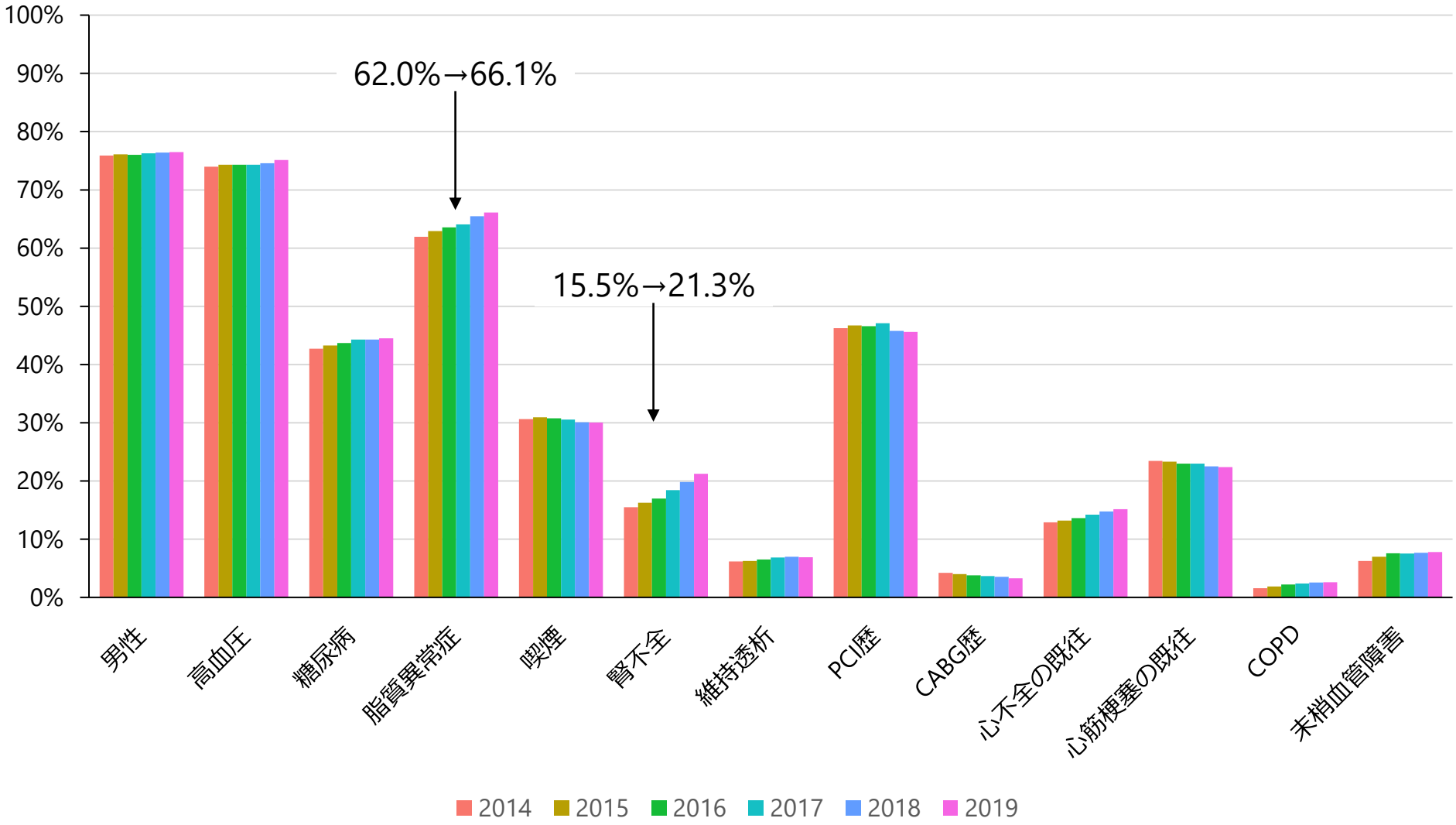
リスク因子


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
男性
高血圧
糖尿病
脂質異常症
喫煙
腎不全
維持透析
PCI歴
CABG歴
心不全の既往
心筋梗塞の既往
COPD
末梢血管障害

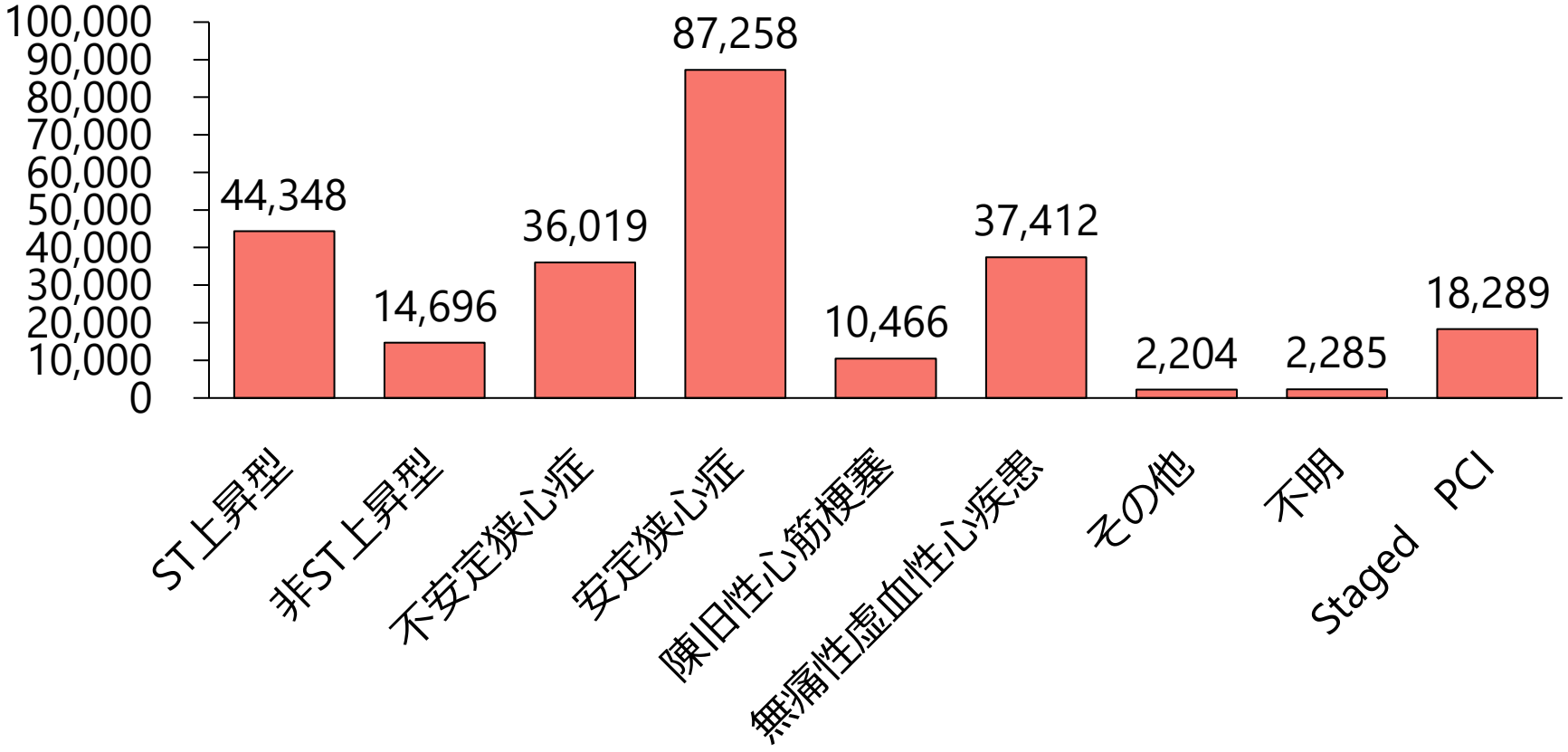
リスク因子


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
男性
高血圧
糖尿病
脂質異常症
喫煙
腎不全
維持透析
PCI歴
CABG歴
心不全の既往
心筋梗塞の既往
COPD
末梢血管障害
2019
2018
2017
2016
2015
2014
2014
2015
2016
2017
2018
2019

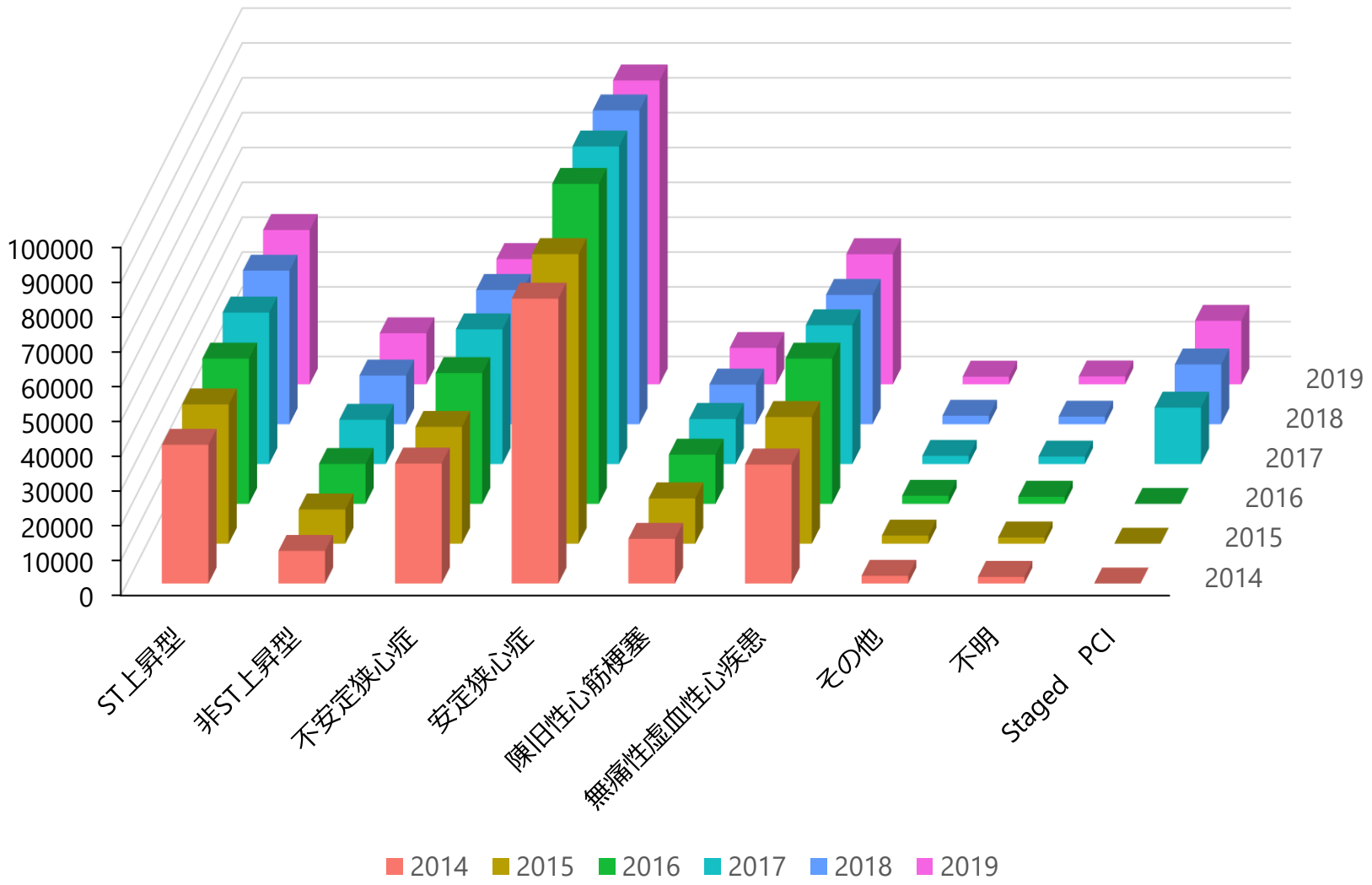
リスク因子


100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
62.0%→66.1%
15.5%→21.3%
男性
高血圧
糖尿病
脂質異常症
喫煙
腎不全
維持透析
PCI歴
CABG歴
心不全の既往
心筋梗塞の既往
COPD
末梢血管障害
2014
2015
2016
2017
2018
2019

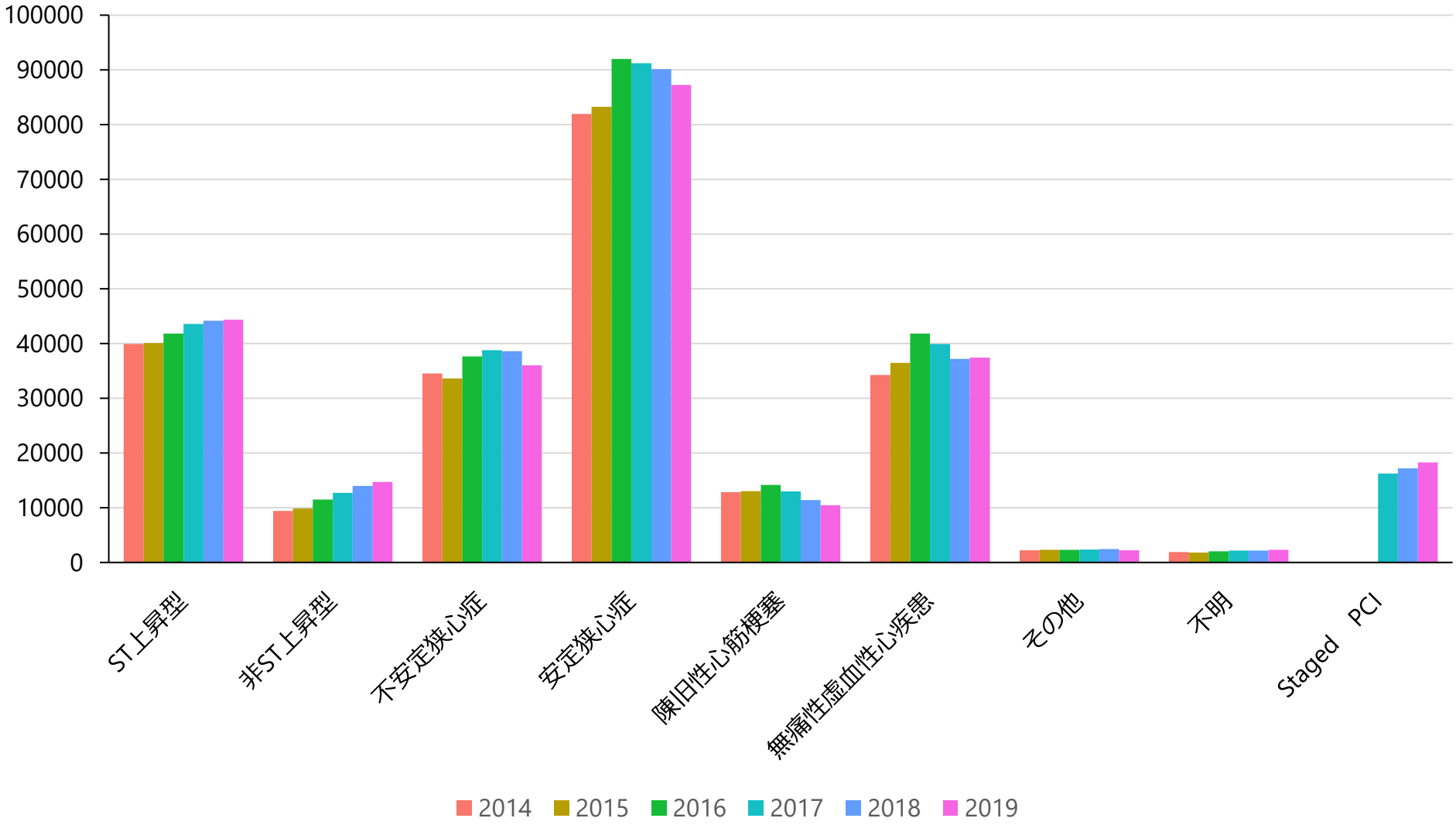
診断名


100,000
90,000
80,000
70,000
60,000
50,000
40,000
30,000
20,000
10,000
0
44,348
14,696
36,019
87,258
10,466
37,412
2,204
2,285
18,289
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
その他
不明
Staged PCI

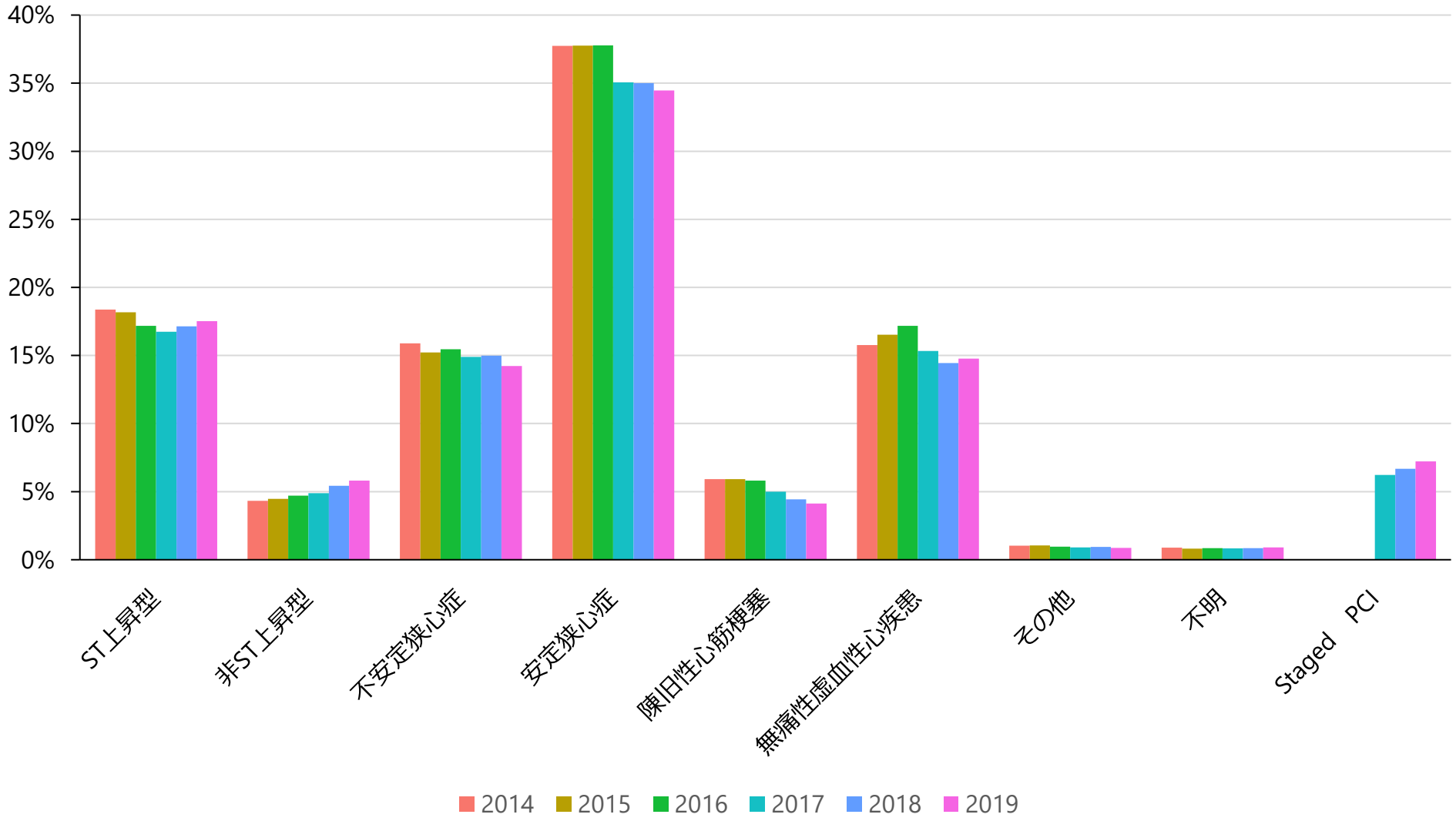
診断名


100000
90000
80000
70000
60000
50000
40000
30000
20000
10000
0
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
その他
不明
Staged PCI
2019
2018
2017
2016
2015
2014
2014 2015 2016 2017 2018 2019

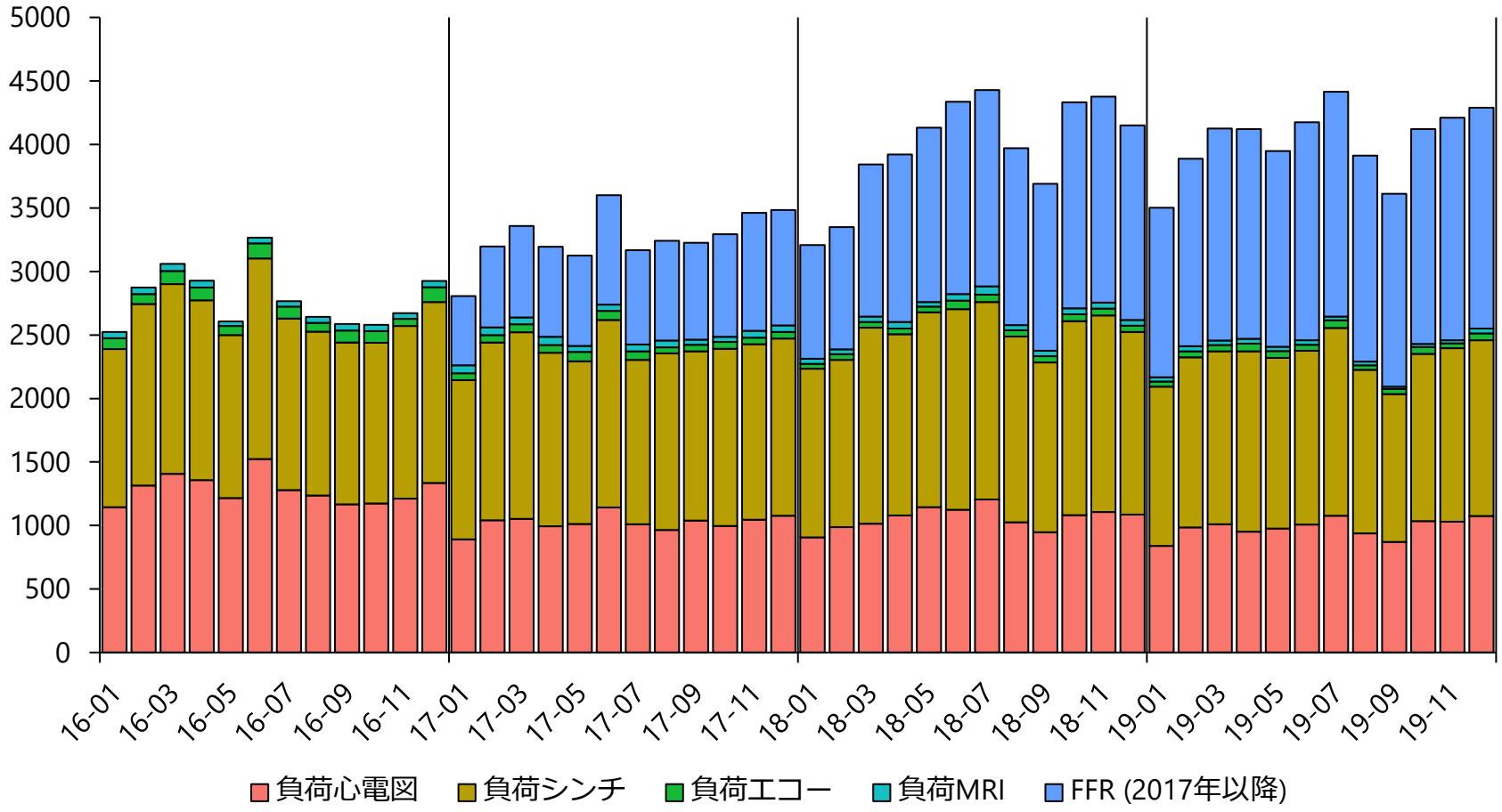
診断名 (症例数)


100000
90000
80000
70000
60000
50000
40000
30000
20000
10000
0
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
その他
不明
Staged PCI
2014
2015
2016
2017
2018
2019

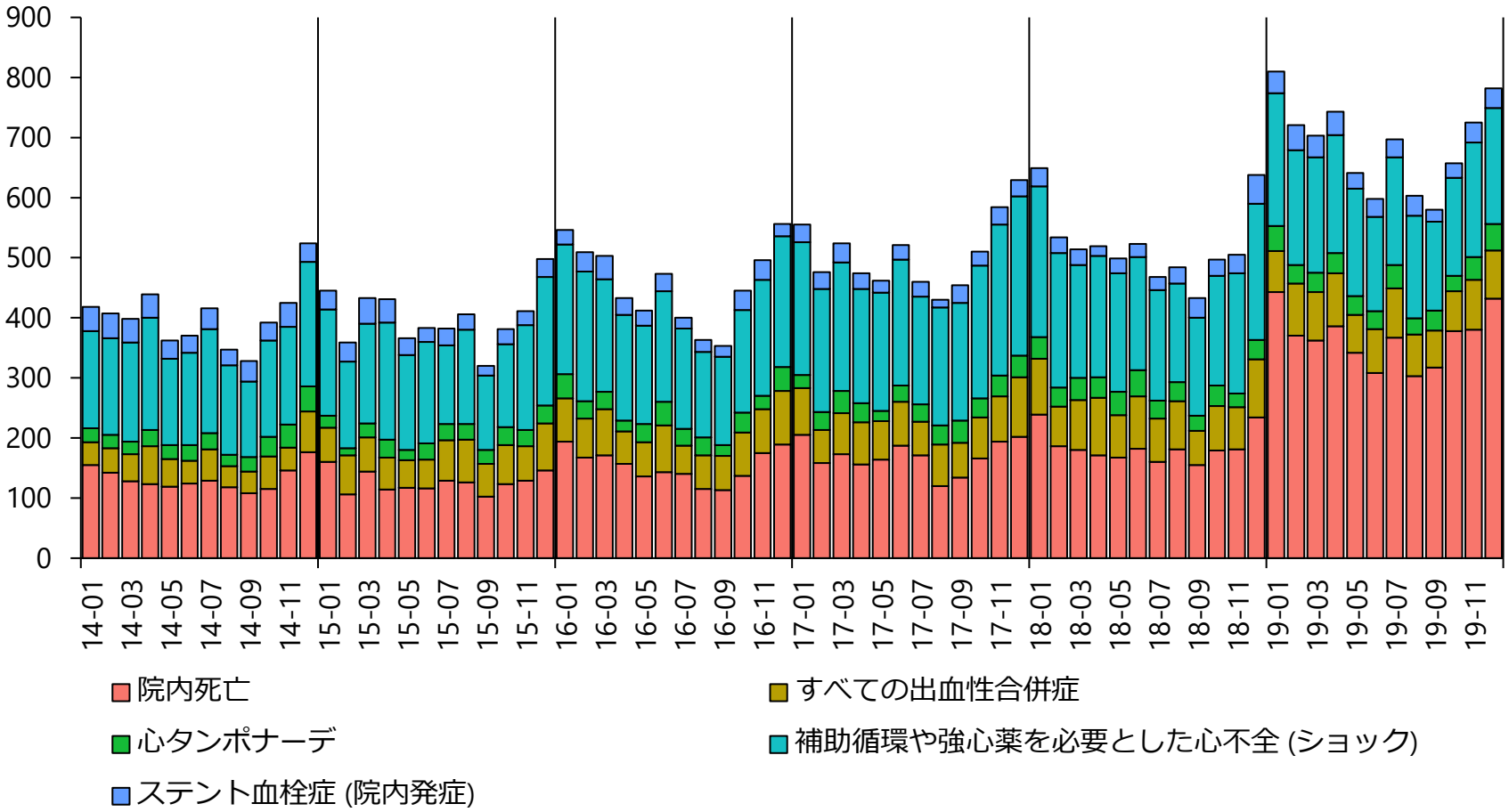
診断名 (%)


40%
35%
30%
25%
20%
15%
10%
5%
0%
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
その他
不明
Staged PCI
2014
2015
2016
2017
2018
2019

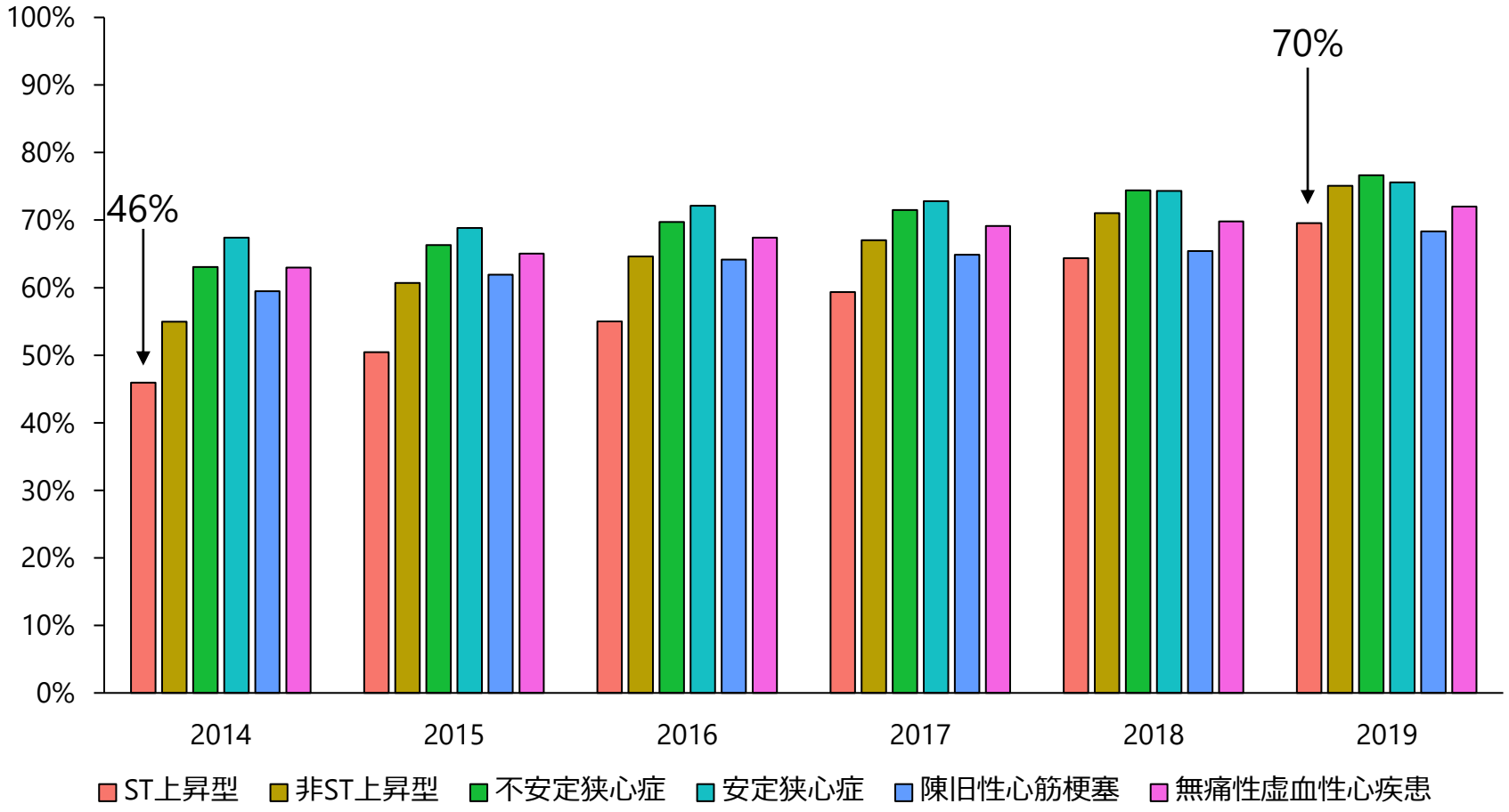
術前の画像・負荷検査の内訳



合併症

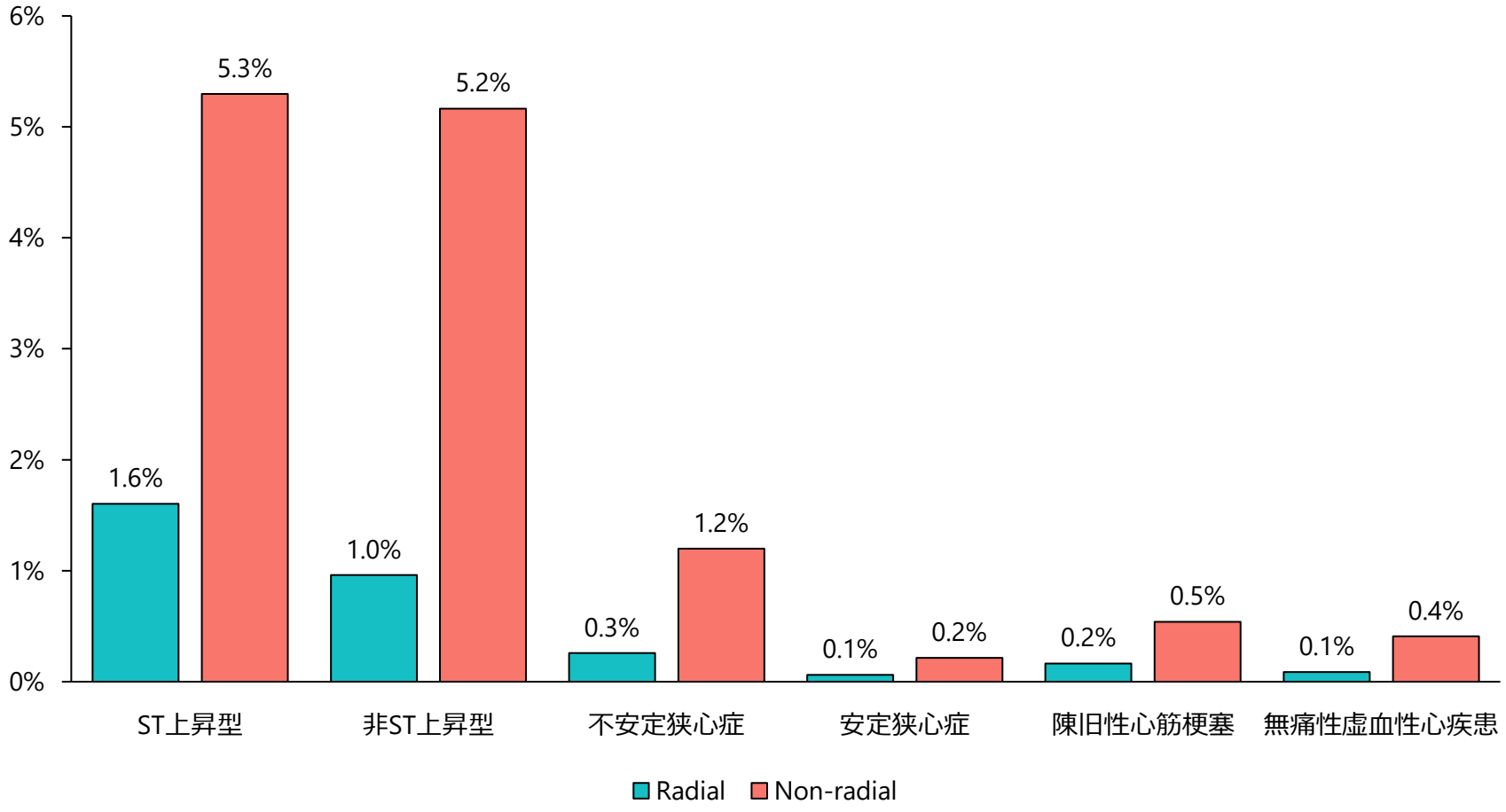

900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
14-01
14-03
14-05
14-07
14-09
14-11
15-01
15-03
15-05
15-07
15-09
15-11
16-01
16-03
16-05
16-07
16-09
16-11
17-01
17-03
17-05
17-07
17-09
17-11
18-01
18-03
18-05
18-07
18-09
18-11
19-01
19-03
19-05
19-07
19-09
19-11
院内死亡
すべての出血性合併症
心タンポナーデ
補助循環や強心薬を必要とした心不全 (ショック)
ステント血栓症 (院内発症)

橈骨動脈アプローチ

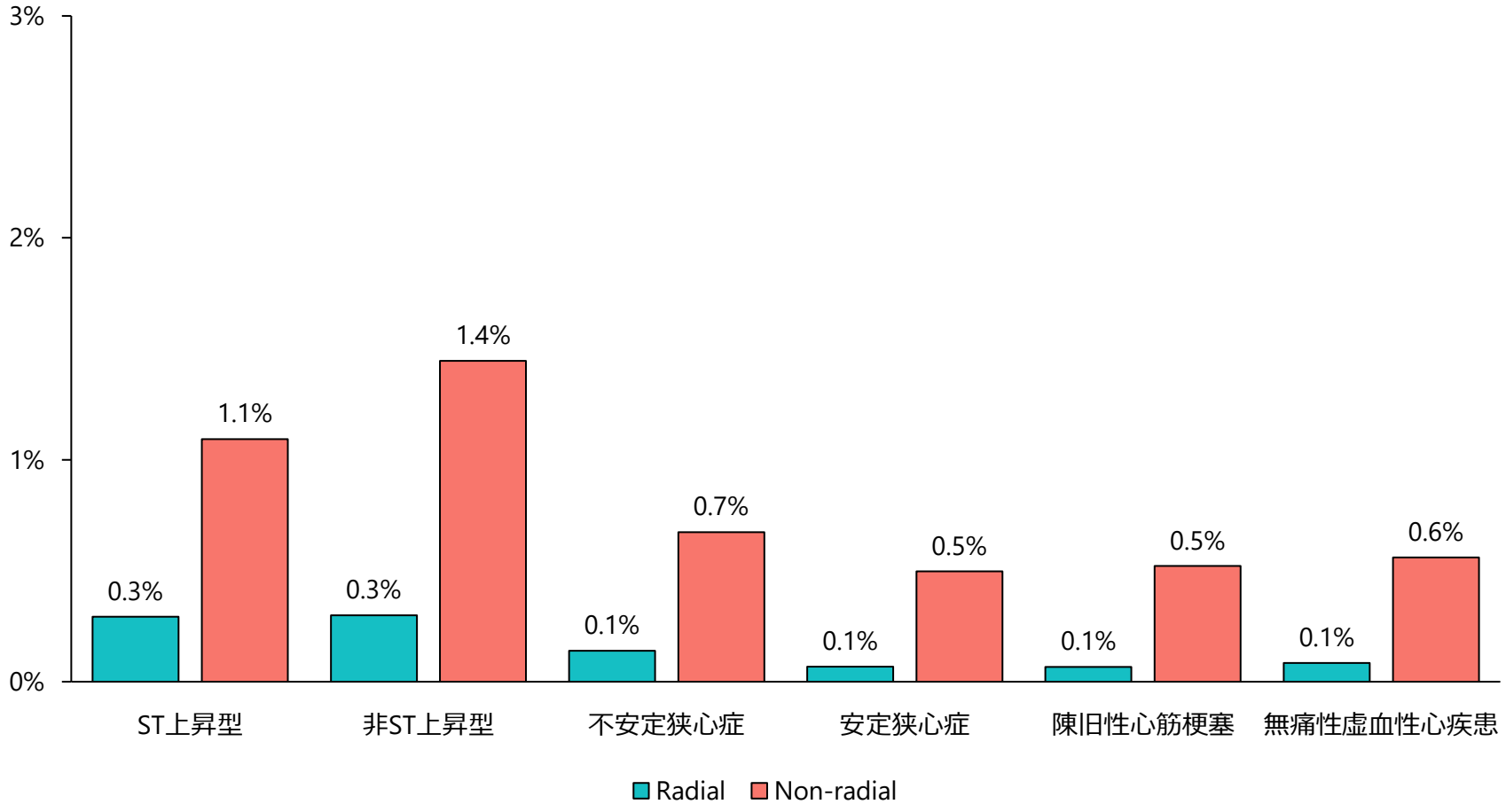


Staged PCIを除く

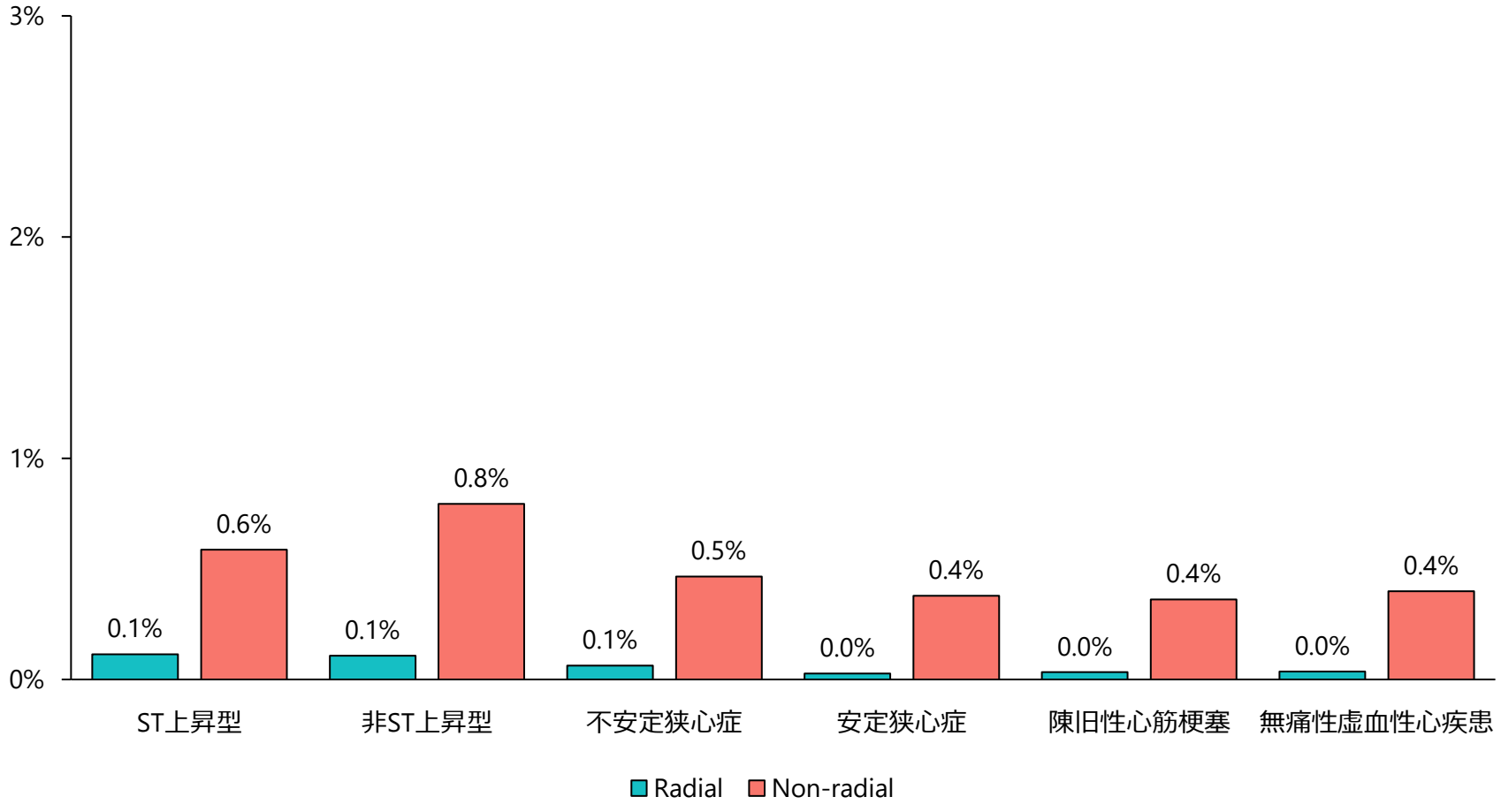
院内死亡


6%
5%
4%
3%
2%
1%
0%
1.6%
5.3%
1.0%
5.2%
0.3%
1.2%
0.1%
0.2%
0.2%
0.5%
0.1%
0.4%
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
Radial
Non-radial

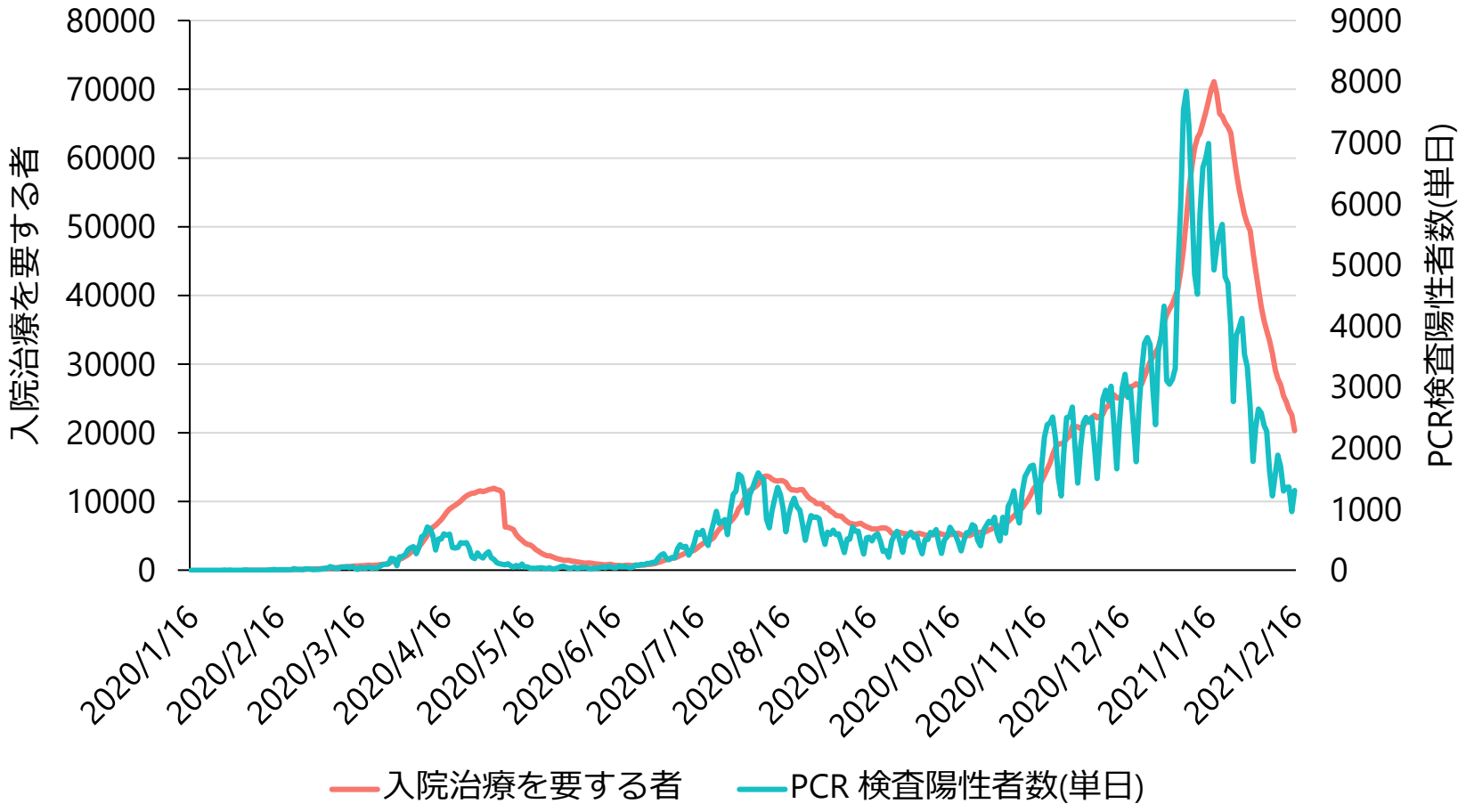
すべての出血性合併症


3%
2%
1%
0%
0.3%
1.1%
0.3%
1.4%
0.1%
0.7%
0.1%
0.5%
0.1%
0.5%
0.1%
0.6%
ST上昇型
非ST上昇型
不安定狭心症
安定狭心症
陳旧性心筋梗塞
無痛性虚血性心疾患
Radial
Non-radial

アクセスサイトの出血性合併症

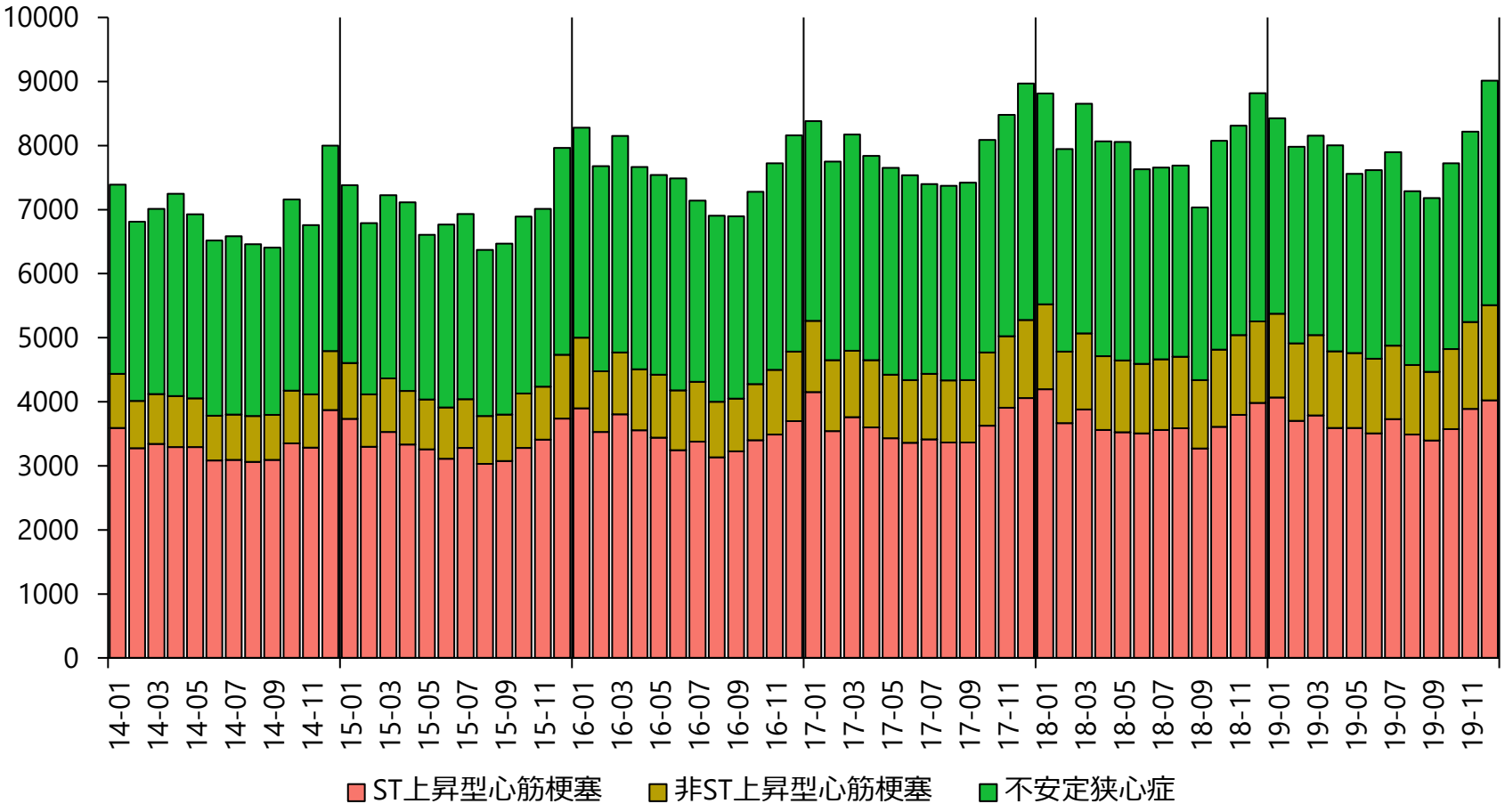


COVID-19

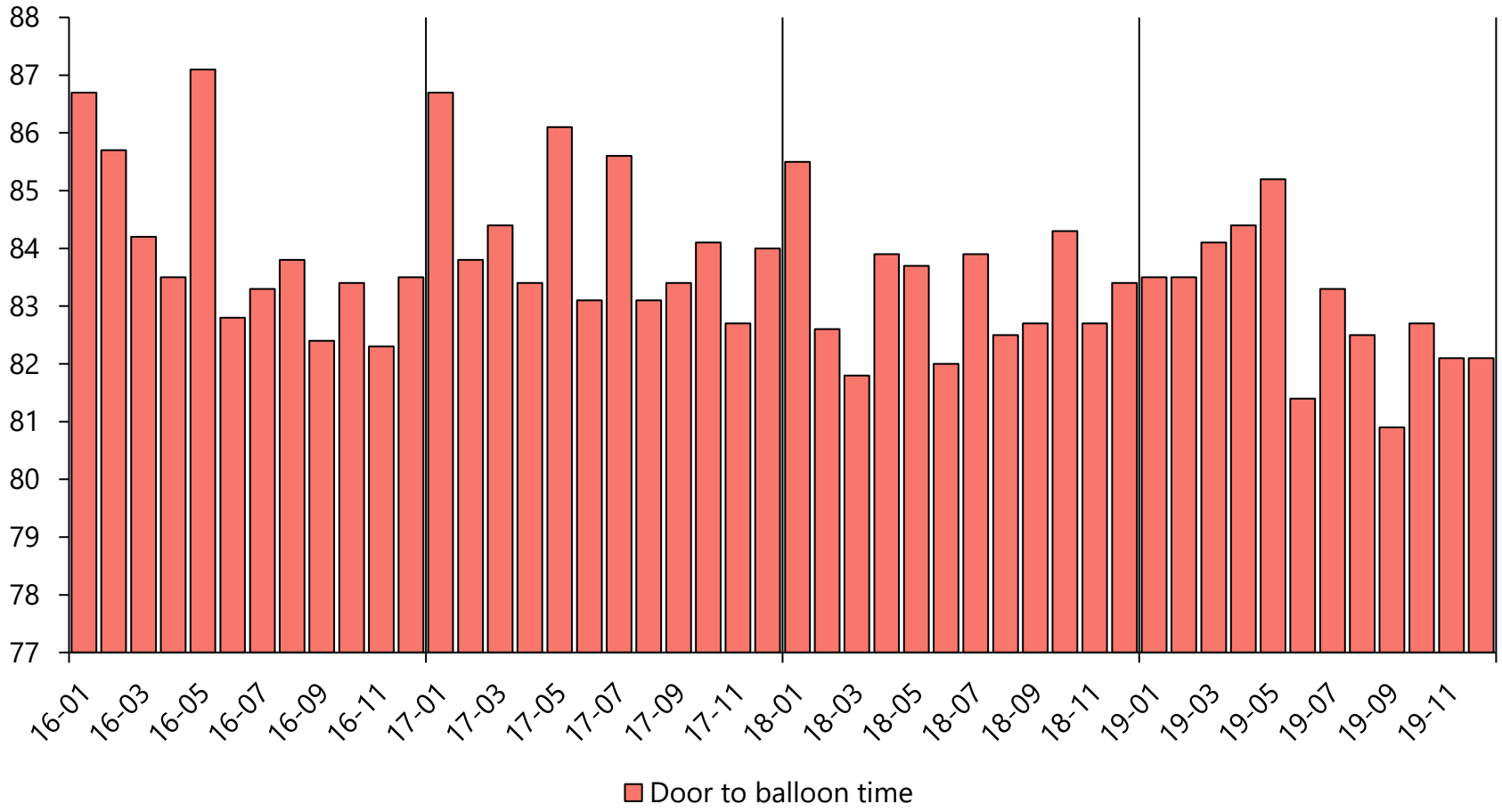


厚生労働省　オープンデータ
https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html

診断名


10000
9000
8000
7000
6000
5000
4000
3000
2000
1000
0
14-01
14-03
14-05
14-07
14-09
14-11
15-01
15-03
15-05
15-07
15-09
15-11
16-01
16-03
16-05
16-07
16-09
16-11
17-01
17-03
17-05
17-07
17-09
17-11
18-01
18-03
18-05
18-07
18-09
18-11
19-01
19-03
19-05
19-07
19-09
19-11
ST上昇型心筋梗塞
非ST上昇型心筋梗塞
不安定狭心症

Door to balloon time



THANK YOU FOR YOUR ATTENTION!

- 年間約25万件の症例が、1187施設から登録登録されており、合計1,452,229件となっています。
- 高齢化を反映し、5年間で平均年齢は1歳上昇していました。
- リスク因子として脂質異常症、腎不全に増加傾向がみられました。
- 比較は困難ですがNSTEMIが増加傾向であり、安定狭心症が減少傾向でした。

THANK YOU FOR YOUR ATTENTION!

- 保険改定後のFFRの件数増加は、2019年でとどまり、月に約1500件程度と安定していました。
- 2019年は院内死亡の入力で死因などが追加され、入院中の死亡についてのデータ入力がより正確になっているようです。

THANK YOU FOR YOUR ATTENTION!

- STEMIで橈骨動脈アプローチが増加傾向であり、そのほかの診断と同程度の70%となっていました。
- 橈骨動脈アプローチで行われた症例は合併症の頻度が明らかに低いことが示されました。

THANK YOU FOR YOUR ATTENTION!

- COVID-19は1例目の陽性が2020/1/16であり、現時点で解析可能な2019年のデータでは評価困難でした。
- Door to balloon timeは減少傾向であり、これがどの程度COVID-19になって変化が見られたかは明らかにしなければならないと考えられます。